



灌水コンピューター “ジュニア”

502-300 取扱施工説明書

施工前・使用前に必ずお読みください。

お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管してください。
この取扱施工説明書は、別紙「コンピューター設定説明書」と合わせてご使用ください。

施工の前に……●「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく施工してください。

このたびは、灌水コンピューター“ジュニア”をお求めいただきましてまことにありがとうございます。

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注意 取り扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または、物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

必ず実行していただく「強制」を表します。

気をつけていただきたい「注意」を表します。

してはいけない「禁止」を表します。

分解しないでください。

使用上のご注意

●必ず取りはずしのできる配管に取り付けてください。
●冬期には凍結破損の恐れがあるため、取りはずしてください。
●本品を使用しない時は、給水元の水栓ハンドルまたは元栓を開めてください。
●乾電池は必ず1.5V単3形アルカリ電池をご使用ください。
(マンガン電池などの使用、および異種電池の混用はしないでください)

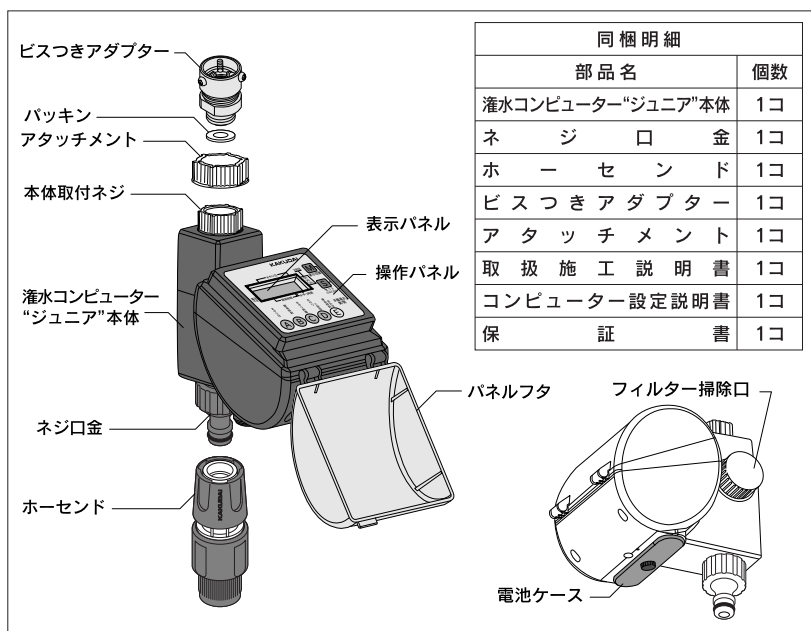
●この機器は、屋外設置型です。屋内には、絶対に設置しないでください。
●土中(散水栓ボックスなど)に取り付けしないでください。
●地表近く(地面から30cm以下)、横・逆向きには取り付けしないでください。
●通水方向を逆向きに取り付けしないでください。
●本体部に衝撃をあたえないでください。破損の恐れがあります。
●本品にものをのせたり、過度の荷重をかけたりしないでください。破損の恐れがあります。
●お手入れの際、クレンザーなどの目の粗い洗剤やたわし、または酸性洗剤・ベンジン・油などは使用しないでください。表面を傷めたり、破損の原因となります。

●ノイズの発生原因となるポンプなどの動力機器、またはそれに接続される動力線付近に設置するとノイズで誤動作する場合があります。設置場所には十分ご注意ください。
●夏期は製品本体の温度上昇によりパネル表示が見えなくなることがありますが品質上、問題ありません。温度が下がればパネル表示は元に戻ります。
●植物を傷める恐れがありますので日差しの強いときには水やりを避け、早朝か夕方に行ってください。

●分解・改造はしないでください。
(アダプターを使つてのAC100Vとの結線など)

製品同梱明細・各部のなまえ

*下記をご参照の上、同梱部材をご確認ください。



同梱明細	
部品名	個数
灌水コンピューター“ジュニア”本体	1コ
ネジ口金	1コ
ホーセンド	1コ
ビスつきアダプター	1コ
アタッチメント	1コ
取扱施工説明書	1コ
コンピューター設定説明書	1コ
保証書	1コ

製品仕様

水やり日の間隔	毎日、1日おき、2日おき、1週間に1日
水やり設定可能時刻	AM 0:00 ~ PM11:59 (1分単位で設定可能)
1日の水やり回数	2回まで (2回目は 6、9、12時間後のいずれか)
1回の水やり時間	1~60分間 (1分間単位で設定可能)
手動水やり時間	30分間 (固定)
使用流体	上水道水
使用温度	0~40℃
使用水圧	0.1~0.5MPa
使用電源	1.5V単3形アルカリ電池4コ
設置場所	屋外
大きさ	高さ153ミリ×幅87ミリ×奥行132ミリ
重量	約0.5kg 電池を含む

流量表

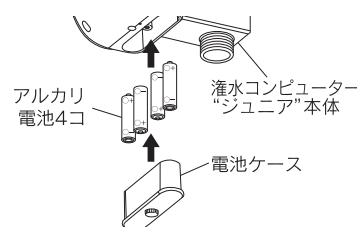
水圧 (MPa)	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5
参考流量 L/分	12.7	21.0	25.8	30.3	34.5

取付方法

1.電池を入れます(交換)。

①灌水コンピューター本体底部にある電池ケースをはずし、電池ケースにアルカリ電池4コをセットします。

*電池をはずして長時間放置すると設定内容がすべて消去されますのでご注意ください。



極性(⊕、⊖の向き)に注意して、正しく電池を入れてください。
また、電池を交換する際は必ず4コ同時に交換してください。

②電池ケースを閉め、表示パネルが下図のようになるかを確認します。

*長時間放置せずに電池を交換した場合には下図のような表示ではなく、現在時刻表示になります。

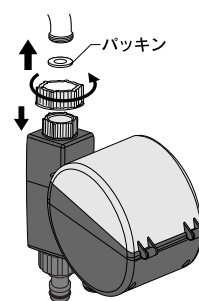


2.灌水コンピューター“ジュニア”本体を水栓に取り付けます。

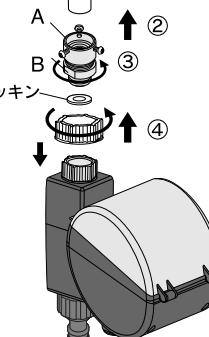
●水栓の先端形状を確認し、水栓に取り付けます。

そのまま取付可能	ビスつきアダプターで取付可能	取り付けできません
取付ネジサイズが 管用平行ネジ1/2	パイプ外径 16ミリ~23ミリ	●本体が横向き、逆向きになる設置 ●地面から30cm以下の場所 ●凍結する場所

灌水コンピューター“ジュニア”の本体取付ネジにアタッチメントをかぶせ、水栓のネジ部に固定します。



①ビス3本をゆるめ、AをBとの接続部のネジが見えるまでゆるめておきます。
②A内部のパッキンを吐水口にきっちりと当て、ビス3本を「ドライバー」などで均等に締め付けて固定します。
③BをAにねじ込みます。パッキン
④灌水コンピューター“ジュニア”本体の取付ネジにアタッチメントをかぶせ、ビスつきアダプターの取付ネジに固定します。



裏面に続く →



灌水コンピューター

コンピューター設定説明書

使用前に必ずお読みください。

お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管してください。
このコンピューター設定説明書は、別紙「取扱施工説明書」と合わせてご使用ください。

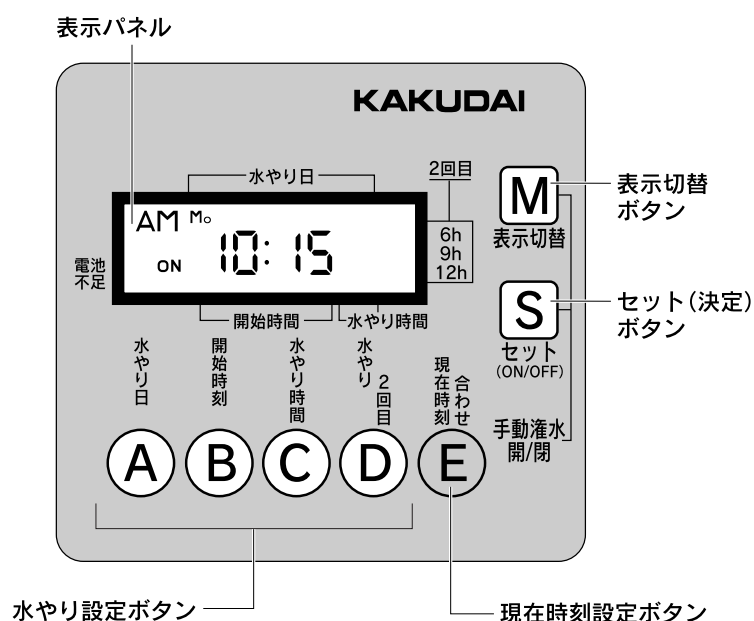
このたびは、灌水コンピューター“ジュニア”をお求めいただきまして
まことにありがとうございます。

水やり設定について

季節や植物に合わせて、自由に水やり設定ができます。

水やり日の間隔	毎日、1日おき、2日おき、1週間に1日
1日の水やり回数	1回 または 2回
水やり設定可能時刻	AM 0:00 ~ PM 11:59 (1分単位で設定可能)
水やり設定	1回目: 自由に設定
	2回目: 1回目の設定から 6、9、12時間後 1日1回の場合は2回目を設定なしにします。
	手動: 随時
1回の水やり時間	設定の時刻での水やり: 1~60分間 (1分単位で設定可能)
	手動での水やり: 30分間 (固定)

●操作パネル



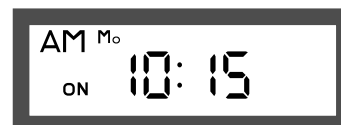
●表示パネル

(説明のためにすべてを表示させたもので、実際の表示ではありません。)



水やり設定について (つづき)

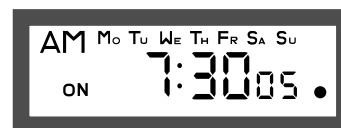
- 表示パネル (表示例)
現在時刻表示 (通常)



水やり表示 (水やり中)



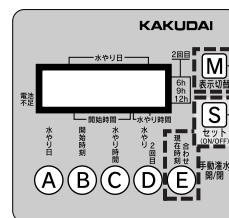
プログラム表示 (水やり設定)



- * 通常は現在時刻表示です。
- * プログラム表示を30秒間放置すると、自動的に現在時刻表示になります。
- * プログラム設定中に1分間放置すると、現在時刻表示になり、設定中のプログラムは無効になりますのでご注意ください。
- * プログラム設定中に、設定を取りやめたい場合は、操作パネルの [M] を押してください。設定は無効になり、現在時刻表示になります。

現在の時刻を合わせる

①表示を切り替える。

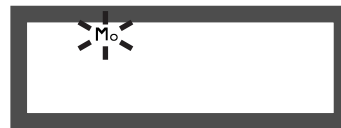


[M] を押し、表示を点滅させます。
[E] を押し、“曜日”、“時”、“分”のみを点滅させます。

* 一度合わせた時刻を修正する時に
[M] を押すとプログラム表示になる
場合がありますが、そのまま[E] を
押してください。

②“曜日”を設定する。

[E] を押し、“曜日”を選びます。



[S] を押し、“曜日”を決定します。

[E] を押すたびに“曜日”の表示が
移動します。

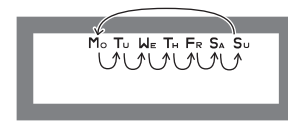


表 示	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa	Su
曜 日	月	火	水	木	金	土	日

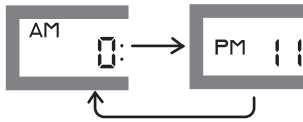
③“時”を設定する。

[E] を押し、“時”を選びます。



[S] を押し、“時”を決定します。

[E] を押すたびにAM0時(午前0時)
からPM11時(午後11時)の間
で1時間ごとに表示が進みます。



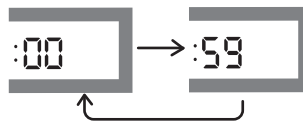
④“分”を設定する。

[E] を押し、“分”を選びます。

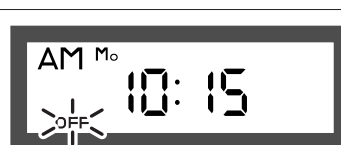


[S] を押し、“分”を決定します。

[E] を押すたびに0分から59分の
間で1分ごとに表示が進みます。



⑤現在の時刻が設定できました。



* 水やり設定についても各ボタン([A]~[D])を押すたびに上記と同様に表示が進みます。